KUSHIMOTO The Public Information Magazine

広報 くしもと

2024
10
No.234

串本の海に触れる

ラムサールの海体験ツアー

P.５に関連記事を掲載

ネクストステージへ　宇宙シンポジウムin串本

8月25日、6回目となる「宇宙シンポジウムin串本」（県主催）がメルキュール和歌山串本リゾート&スパで開催され、会場では約360人、オンラインでは約300人が参加しました。

シンポジウムでは、次世代の大型基幹ロケットである「H3」の前プロジェクトマネージャーで、JAXA理事の岡田匡史さん、月へのピンポイント着陸を目的として開発された「小型月着陸実証機SLIM」のプロジェクトサイエンティストで、JAXA宇宙科学研究所教授の澤井秀次郎さんが登壇。また、串本古座高等学校の「宇宙探究コース」や、CGS部の生徒が今までの取り組みや今後の抱負などを発表。「宇宙の事を学ぶ楽しさを伝える役割を担うことができるよう、学び続けたいと思う」と意気込みを語りました。

パネルディスカッションでは、東京大学大学院工学系研究科の中須賀真一教授、スペースワン㈱の遠藤守取締役、串本古座高等学校・藤島徹教諭も参加し、「挑戦」をテーマに討議。また、遠藤取締役からは12月にカイロスロケット2号機を打ち上げるための準備を進めているとの発表がありました。

聴衆も参加したパネルディスカッション

串本古座高等学校の生徒による発表

JAXA 理事
宇宙輸送技術部門長
岡田 匡史（おかだ まさし） さん

H3ロケットの初号機は、エンジンでトラブルが発生し、2回打ち上げを延期。最終的には1号機の打ち上げは失敗に終わってしまったが、2・3号機は打ち上げを成功させることができた。越えられない壁はないと思っている。技術の壁を乗り越える時にはモチベーションの維持がすごく大事で、心が折れそうなとき、皆さんの声が、ロケットエンジニアの燃料となる。（皆さんからの応援の声で、開発時の）苦しかった10年を何とか乗り切ることができた。

誰のためにやっているのかということをいつも考える。私は皆さんと一緒に宇宙開発をやっているつもりでいるし、自分を含めて皆さんを幸せにするためにロケットというものを当たり前の乗り物にしたいと思っている。

JAXA 宇宙科学
研究所教授
澤井 秀次郎（さわい しゅうじろう） さん

SLIMは紆余曲折あったが、月の表面に降り立つことができた。「今までにない小さい着陸機を発明したこと」「ピンポイント着陸する技術を獲得できたこと」の2つの観点で、世界初の成果として人類に貢献できたのではないかと考えている。しかし、SLIMの目的は世界初を主張することではなく、将来の人類、特に若い未来の人類に貢献するということを目指してやってきた。

一般的に、すべての最新技術は未来で陳腐化する。なので、SLIMを一つのきっかけにして、月、惑星の探査が発展して、近い将来SLIMが忘れ去られるほどこの分野の技術が進むことを願っている。新しい挑戦がどんどん出てくるという成果が出てくるのが我々にとって一番うれしい。

\11月11日（月）/
Sora-Miru 図書コーナー オープン

旧古座分庁舎改修工事にともない一時閉鎖していました古座図書室につきまして、今秋11月11日（月）、Sora-Miru（ソラミル）の「図書コーナー（星空ライブラリー）」としてリニューアルオープンいたします。

宇宙やロケット関連の図書も充実していますので、ぜひご利用ください。

◇お問い合わせ先◇　串本町教育委員会　TEL　0735-67-7260

10月

広報 くしもと　October. 2024 No.234

Contents　もくじ

2　Sora-Miru 図書コーナーオープン／コンテンツ
3　まちのわだい
6　古座郵便局で公的証明書発行業務を開始／コンビニでの住民票・印鑑証明の発行を開始
7　行政なんでも相談所／本人通知制度をご利用ください
8　自衛官等募集／和歌山県最低賃金
9　串本町水道事業検針員募集／児童手当法改正
10　10月は里親月間です
11　「自動通話録音機」の無料貸与を行います
12　令和6年第3回定例会
14　第2回国保運動教室の参加者募集／浄化槽の日
15　健康だより
17　健康寿命と医療費の関係／よろこび・かなしみ／献血
18　火災・救急件数／人口と世帯／相談／今月の納税
19　町民の皆さまへ

主な電話番号等　**市外局番 0735**

串本町役場	62-0555
くしもと町立病院	62-7111
串本町教育委員会	67-7260
文化センター	62-0006
串本町図書館	62-4653
保健センター	62-6206
地域包括支援センター	62-6005

防災行政無線（町内）放送の
電話音声案内サービス
0120-928-649（無料）

時を経ても変わらぬ友好の絆
エルトゥールル号追悼式典

樫野崎のトルコ軍艦遭難慰霊碑前で、9月16日、エルトゥールル号追悼式典が執り行われました。

式典は、134年前に遭難事故で亡くなった乗組員587名の冥福を祈るため毎年行われていますが、今年の6月にトルコ海軍コルベット艦「クナルアダ」寄港にともない、エルトゥールル号の追悼式典を執り行ったため、今年は規模を縮小して実施されました。

哀悼の辞を述べるコルクット・ギュンゲン特命全権大使

式典には、駐日トルコ共和国大使館からコルクット・ギュンゲン特命全権大使、在名古屋トルコ共和国総領事館からダムラ・ギュミュシュカヤ総領事が出席。

田嶋町長は「今後とも両国友好関係の発展に寄与できるよう、活動を続けることを改めて誓う」とあいさつ。ギュンゲン大使は「この場所は、将兵たちの永遠の安眠の地。また、この土地は、69名の将兵たちが串本の祖先の方の手で救われ、看護された場所でもある。心より感謝している」と話しました。

慰霊碑に献花する参列者の皆さん

地域の方との交流を深める
トルコ共和国特命全権大使と総領事が町内各地を訪問

エルトゥールル号追悼式典のため来町していたコルクット・ギュンゲン特命全権大使とダムラ・ギュミュシュカヤ総領事が9月16日から17日にかけて、町内各地を訪問しました。

日本トルコ外交関係樹立100周年を記念し、ギュンゲン大使から町内の100歳を迎える方へ記念品（コーヒーカップ）が贈呈され、16日には今年度で100歳を迎えられる宮本學さん宅を訪問。宮本さんが代表して記念品を受け取られ、「こんなにうれしいことが起きるのか。とても光栄です」と大変喜んでおられました。

記念品を受け取り笑顔を見せる宮本さん

また、17日には大島小学校を訪問。児童は、一生懸命トルコダンスを披露しました。その後、ギュンゲン大使とギュミュシュカヤ総領事は各教室を訪問し、授業風景を見学されました。

大島小学校の児童の皆さんと記念撮影

ラムサールの海体験ツアー

８月２３日、町内の小学４年生から６年生の児童と保護者を対象にした「ラムサールの海体験ツアー」が串本海中公園で開催され、５組の親子が参加しました。

本ツアーは串本町青少年育成町民会議が開催しており、ラムサール条約に登録された串本の海を題材に、水族館の裏側見学や、えさやりなどの体験をとおして、友達や保護者と交流するものです。

参加した児童は「ウミガメの種類がいろいろあることや、触ってみると、意外と柔らかいところもあるんだということを知ることができた。とても楽しかった」と話しました。

『笑笑茶屋（ええちゃや）』でお茶を楽しむ

８月２６日、認知症の方や、住民の方々が気軽に集ってお話ができるカフェ「笑笑茶屋」が田並公民館で開催されました。

笑笑茶屋は毎月開催されており、日によって内容は違いますが、この日は、串本古座高等学校の茶道部員２名がお茶を点（た）てに来てくれ、参加者は美味しいお茶と和菓子を堪能し、ゆったりと楽しい時間を過ごしました。

お点前の作法を披露した生徒は、「健康で楽しく過ごせるようにと願いながらお茶を点てた。美味しく召しあがっていただければうれしい」と話してくれました。

観光フォトコンテスト審査会

串本町の観光をＰＲする観光カレンダーやパンフレット等に用いる写真を募集した「令和６年度観光フォトコンテスト」の審査会が９月５日、串本町役場で開かれました。

このフォトコンテストは、毎年実施されており、今年で１４回目。県内外の５６名から多種多様な１９６作品が寄せられました。写真家の照井壮平さん、南紀串本観光協会の島野利之会長、田嶋町長、島野産業課長の４名が審査員を務め、特定の季節や場所に偏らないようにしながら、グランプリ、準グランプリなど計１２点を選出しました。（審査結果は、次号でご紹介します）

住民課からのお知らせ

行政なんでも相談所を開設します

9月・10月は行政相談月間です

総務省行政相談マスコット「ギクーン」

総務省では、行政相談制度について、広く国民の理解と認識を深めるとともに、その利用の促進を図るため、毎年９月・１０月の２か月を「行政相談月間」とし、全国一斉に各種相談活動を実施しています。

串本町においても、行政相談委員による特設相談所を次のとおり、開設します。

■日時・場所

①１０月２２日（火）１３：３０～１５：３０
串本町文化センター　２階　会議室Ｂ

②１０月２７日（日）１３：３０～１５：３０
旧古座分庁舎（Sora-Miru）　２階　トレーニングルーム

■相談委員

①稲生　利信　行政相談委員
②住吉　節郎　行政相談委員

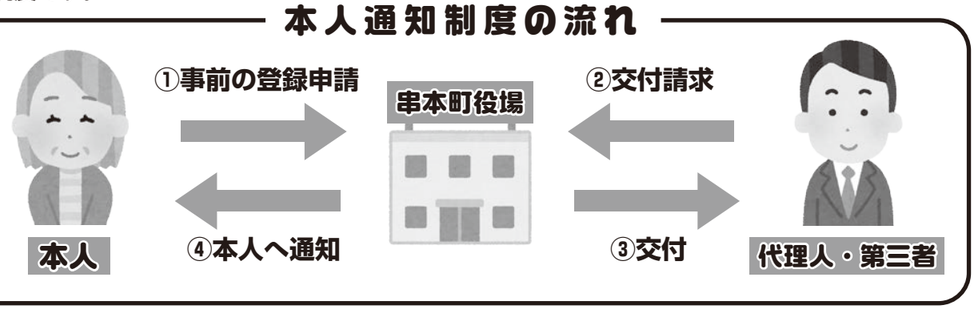
Q. 行政相談委員とは？

行政相談委員法に基づき総務大臣から委嘱された方です。無報酬のボランティアとして、皆さまから行政サービスに関する苦情や問い合わせなどの相談を受け、その解決のための助言や関係機関に対する改善の申入れなどを行っています。

本人通知制度をご利用ください

本人通知制度とは、個人情報の不正取得を防ぐため、住民票の写しや戸籍全部（個人）事項証明書などを代理人や第三者からの請求により交付したときに、その交付した事実を本人にお知らせする制度です。

本人通知制度の流れ



■制度を利用するには

事前に登録が必要です。登録する方の本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証など）をご用意のうえ、住民課で手続きをしてください。

■登録できる方

串本町に住民票または本籍がある方（過去にあった方を含む）

■通知の対象となる証明書

・住民票の写し、住民票記載事項証明書および戸籍の附票の写し（除票を含む）
・戸籍全部（個人）事項証明書（戸籍謄抄本）および戸籍記載事項証明書（除かれた戸籍を含む）

■通知する内容

交付年月日、証明書の種別、交付通数、交付申請者の種別（第三者、代理人など）

※交付請求者の氏名や住所などは通知できません。

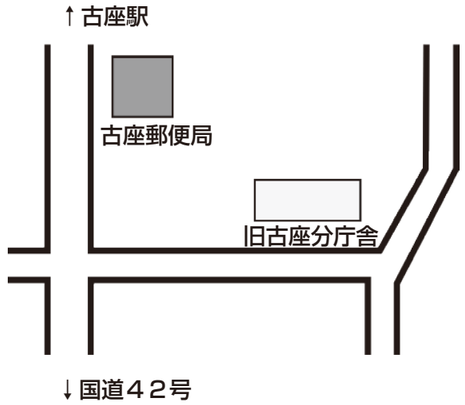
◇**お問い合わせ先**◇　串本町役場　住民課　℡　０７３５－６２－０５６１

住民課からのお知らせ

古座郵便局で公的証明書の発行業務を開始します

令和６年９月３０日（月）に旧古座分庁舎（Sora-Miru）での公的証明書の発行業務が終了することにともない、１０月１日（火）から、古座郵便局にて公的証明書の発行業務を開始します。

【古座郵便局周辺地図】



■場　　所　古座郵便局(串本町西向３０３番地１)
℡０７３５－７２－０５５０

■業務時間　９：００～１７：００

■休 業 日　土曜日・日曜日・祝日
年末年始（１２月２９日～１月３日）

■取り扱う証明書

戸籍（除籍・改製原戸籍を含む）に関する証明書、住民票の写し、除かれた住民票の写し、税（納税・所得・課税・非課税・評価など）証明書、戸籍の附票の写し、印鑑登録証明書

※代理人からの請求による個人番号（マイナンバー）入りの住民票や、本人が記載されていない戸籍、他市区町村の証明書など、郵便局では発行できない証明書があります。詳しくは、住民課までお問い合わせください。

コンビニでの住民票・印鑑証明の発行を開始します

マイナンバーカード（利用者証明用電子証明書※が付いているもの）や、電子証明書を搭載したスマートフォンをお持ちの方は、１０月１日（火）からコンビニエンスストアなどで、次の証明書が取得できるようになります。

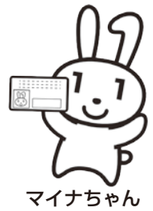
※利用者証明用電子証明書…インターネットのウェブサイトや、コンビニ等の多機能端末機にログインする際に「ログインした者が本人であること」を証明する電子証明書。事前に設定した数字４桁の暗証番号を入力して使用します。

取得できる証明書、手数料	住民票の写し：300 円　　印鑑登録証明書：200 円
サービスが利用できる店舗	全国のコンビニエンスストアなど、多機能端末機（マルチコピー機）が設置されている店舗
利用できる時間帯	６：３０～２３：００

※暗証番号（数字４桁）を３回連続で間違いますとロックがかかってしまい、本サービスを利用できなくなります。この場合、住民課にて暗証番号の再設定手続きが必要です。

※発行される証明書は偽造防止処理が施されたＡ４サイズの普通紙に印刷されます。

※１５歳未満の方は本サービスを利用できません。また、戸籍に関する証明書、税証明書、戸籍の附票の写しなどは発行することができません。詳しくは住民課までお問い合わせください。



マイナちゃん

◇**お問い合わせ先**◇　串本町役場　住民課　℡　０７３５－６２－０５６１

令和6年11月採用　串本町水道事業検針員募集

水道課では、令和６年１１月採用の職員を募集しています。

職　種	募集人員	受　験　資　格
検針員	１名	①串本町に住所を有する方 ②串本町税・使用料等に滞納がないこと

■提出書類
履歴書
■提出方法
水道課窓口（串本町役場１階）へ持参
■提出期間
１０月１日（火）～１０月１６日（水）
■試験内容・日程
面接試験
１０月２１日（月）１３：３０～

■その他
詳細は水道課窓口配布の「串本町水道事業検針員募集要項」をご覧ください。
※検針対象件数は潮岬地区の７００件程度（１件あたり９０円）となります。
◇お問い合わせ先・必要書類提出先◇
〒６４９－３５９２
串本町サンゴ台６９０番地５
串本町役場　水道課
℡　０７３５－６７－７２１８

こども未来課からのお知らせ

令和6年10月より児童手当法が改正されます

子ども・子育て支援法等による児童手当法の一部改正の施行にともない、令和６年１０月分(１２月支給分)より児童手当が以下のとおり拡充されます。

①所得制限の撤廃、特例給付の廃止
②支給期間を中学生以下から高校生年代（１８歳到達後の最初の年度末）まで延長
③第３子以降の児童に係る支給額を月額１５，０００円から月額３０，０００円に増額
④第３子以降のカウント対象を高校生年代以下から１８歳年度末～２２歳年度末（大学生年代）まで拡大
⑤支払回数を年３回から年６回（偶数月）に変更し、支払通知は変更があった時のみ送付

支給期間の延長により対象となる高校生年代の世帯、所得上限額超過により支給対象外となっていた世帯、多子カウント対象となる可能性のある世帯等については、申請が必要となります。

高校生年代の児童を養育している世帯で、進学等により児童の住民票上の住所が串本町外の方等については、別居監護の手続きが必要となりますので、こども未来課までお問い合わせください。

なお改正にともない、定期支払い時に送付していた支払通知書の送付については、初回の１２月支給時のみとなります。

その他ご不明な点等ございましたら、下記までお問い合わせください。

◇お問い合わせ先◇　串本町役場　こども未来課　℡　０７３５－６７－７０２７

自衛隊和歌山地方協力本部　新宮地域事務所からのお知らせ

自衛官（学生）等の募集案内

	応募資格	受付期間	試験日	試験会場
自衛官候補生	１８歳以上３３歳未満の方（採用予定月の末日時点で３３歳未満の方）	年間を通じて行っています。	受付時にお知らせします。	受付時にお知らせします。
一般曹候補生	１８歳以上３３歳未満の方（採用予定月の末日時点で３３歳未満の方）	１０月１日（火）～１１月２８日（木）	【１次試験】 １２月７日(土)～１２日(木) ※いずれか１日	自衛隊和歌山地方協力本部（和歌山市）
防衛大学校（一般）	１８歳以上２１歳未満の方（自衛官は２３歳未満）高卒者（見込含む）または、高専３年次修了者（見込含む）	７月１日（月）～１０月１７日(木)	【１次試験】 １１月２日（土）	和歌山市内および新宮市内
陸上自衛隊高等工科学校生徒（推薦）	成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる中卒（見込含む）１７歳未満の男子	１０月１日（火）～１１月２９日(金)	１月１１日(土)～１３日(月) ※いずれか１日	陸上自衛隊伊丹駐屯地
陸上自衛隊高等工科学校生徒（一般）	中卒（見込含む）１７歳未満の男子	１０月１日（火）～１月１６日（木）	【１次試験】 １月２６日（日） 予備日：１月２５日（土）	田辺市民総合センター

◇お問い合わせ先◇　自衛隊和歌山地方協力本部　新宮地域事務所　℡　０７３５－２１－３４４９

和歌山労働局からのお知らせ

和歌山県最低賃金が改定されました

■最低賃金額　時間額９８０円
■効力発生日　令和６年１０月１日
■適用範囲　働くすべての労働者とその使用者

◇お問い合わせ先◇
・和歌山労働局　労働基準部賃金室
℡　０７３－４８８－１１５２
・新宮労働基準監督署
℡　０７３５－２２－５２９５

【広告】町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

産業課からのお知らせ

「自動通話録音機」の無料貸与を行います

串本町では、特殊詐欺、悪質商法などの消費者被害を未然に防ぐため、警告メッセージと録音機能付き「通話録音機」を希望者に無料で貸与します。

ご自宅の固定電話に通話録音機をつなぐと、**「この電話は、振込め詐欺等の犯罪被害防止のため、会話内容が自動で録音されます。これから呼び出しますので、このままお待ちください」**などの警告メッセージが自動で発信者に流れ、会話を録音します。嘘やまぎらわしい説明で勧誘する悪徳業者は電話をかけづらくなります。

■無料貸与の条件(以下のすべてに該当する方)
(１)機器を設置できる固定電話をお持ちの方
(２)アンケート調査にご協力いただける方
(３)次の①、②のいずれかに該当する世帯
　①６５歳以上の高齢者のみの世帯
　②平日の日中において住居に高齢者のみとなることが常態である世帯
(４)串本町在住で、平成２８年度以降の当町の自動通話録音機無料貸与を受けていない方

■募集期間
１０月１日（火）～１０月２５日（金）

■応募方法
自動通話録音機貸与申込書を産業課に提出してください。申込書は、産業課に直接取りに来ていただくか、電話していただければ郵送いたします。

■募集人数
１５名程度（応募者多数の場合抽選）

◇**お問い合わせ先**◇　串本町役場　産業課　商工・観光グループ　℡　０７３５－６２－０５５７

【広告】町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

「里親支援センターほっと」からのお知らせ

里親制度を知って　～10月は里親月間です～

１０月は「里親月間」です

厚生労働省では、毎年１０月を「里親月間」と位置づけ、里親委託を推進するための集中的な広報活動を展開しています。里親支援センターほっとは、みなべ町から北山村までの１１市町村で里親支援や里親制度の普及啓発活動を行っています。

「里親制度」とは？
さまざまな事情で自分の家庭で暮らすことのできない子どもたちを温かい愛情と正しい理解を持って、自分の家族に迎え入れ、家族に代わって子どもを養育する制度です。

「里親巡回パネル展・里親相談会」の開催

里親制度の概要や、里親になり子どもを迎えるまでの手続きなどを紹介する巡回パネル展を行い、あわせて里親相談会を開催します。里親に関心のある方は、気軽にお声をかけてください。

田辺会場

■ 県情報交流センター　Big-U
＜里親巡回パネル展＞
１０月２日（水）～１０月３１日（木）
＜里親相談会＞
１０月４日（金）１０時～１６時
１０月２３日（水）　１０時～１６時
※ cafeU 前

■ 田辺市社会福祉協議会 よりみちサロンいおり
＜里親巡回パネル展＞
１０月１日（火）～１０月３１日（木）
＜里親相談会＞
１０月９日（水）　１０時～１２時
１０月２１日（月）　１０時～１５時

■ たなべる　田辺市立図書館
＜里親巡回パネル展＞
９月２７日（金）～１０月２３日（水）

串本会場　■ 潮岬公民館

＜里親巡回パネル展＞
１０月１日（火）～１０月３０日（水）

新宮会場　■ 新宮市役所

＜里親巡回パネル展＞
１０月８日（火）～１０月３１日（木）
＜里親相談会＞
１０月１６日（水）１３時～１５時
１０月２２日（火）　１３時～１５時
※福祉センター会議室２

◇**お問い合わせ先**◇
里親支援センターほっと　田辺市城山台５－１　℡　０７３９－３４－２７３５
【E-mai】hot@wfj.or.jp　【ホームページ】https://www.wfj.or.jp/hot/

令和6年　第3回定例会　諸報告【要旨】

令和6年串本町議会第3回定例会が9月9日に招集され、会期を9月27日までの19日間として開会されました。

開会後、田嶋町長より諸報告があり、続いて諸議案について提案理由の説明がありました。

■南海トラフ地震臨時情報

8月8日夕方、宮崎県日向灘沖でマグニチュード7・1の地震が発生し、南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」が発表されました。

当町は臨時情報の発表を防災行政無線等でお知らせし、発表当日夜から翌朝までは40名体制、翌日の夜以降8月15日まで約25名体制で24時間対応に当たりました。

今回初めて臨時情報が発表されたことから、自治体により対応はさまざまでした。臨時情報は終了しましたが、地震発生のリスクが下がったということではありません。今後の対応に生かすため、現在検証を行っております。

■カイロスロケット2号機打ち上げ

去る8月25日に開催された「宇宙シンポジウムin串本」において、スペースワン社から、初号機飛行中断の原因と2号機打ち上げ時期についての報告がありました。

初号機では飛行中断基準を厳しく設定する中、計画と実際の燃料燃焼速度に差異が生じたため、自律飛行安全システムが作動したことが判明し、システム設定の見直しと燃焼速度計測プロセスの改善を行い、本年12月の打ち上げを目指すことが発表されました。

具体的な日程については、「打ち上げ2か月前に公表」されるとのことですが、年内の打ち上げが表明されたことで、町といたしましては、渋滞対策や公式見学場の運営における問題点等を精査し、万全を期してまいりたいと存じます。

ロケット打ち上げ当日の公式見学場

■旧古座分庁舎

宇宙ふれあいホール「ソラミル」全体のオープンは、カイロス2号機打ち上げの8K映像コンテンツ完成後を予定しておりますが、現在サテライトオフィスに3事業者入居いただいているほか、1階は串本青少年センターおよび牟婁保護司会事務所としてご利用いただいております。

三十三銀行の移転につきましては今月中旬から工事に着手し、11月11日の開業を予定しているとの報告を受けております。なお、銀行の開業日に合わせ、リニューアルした図書コーナーも再開したいと考えております。

スペースシアター

■「空飛ぶクルマ」実証飛行

大阪・関西万博に向けた県内イベントとして、県内初となる「空飛ぶクルマ（略称：空クル）」の実証飛行が、今月21日（土）午前11時から、潮岬望楼の芝で行われます。

午後からは、南紀熊野ジオパークセンターにおいて、串本古座高校の生徒による「空クルの実用化」を想定した活用事例発表会等も予定されております。当日は、岸本知事のほか、串本町出身の元AKB48、2020ミス関学の山本瑠香さんもMCとして来場されますので、ぜひお越しいただきたいと存じます。

■高速道路の開通予定

すさみ串本道路については、令和7年春開通予定で工事が進められてまいりましたが、7月19日に国土交通省より、安指川橋下部工事で硬質岩が多数出現したことや、すさみ町里野地区の橋梁下部工事で地盤のひび割れが発見されたことにより、開通予定については、今後工程を精査して見直していくことが発表されました。

当町といたしましては、引き続き、早期の開通に協力してまいりたいと考えております。

■串本IC周辺地域活性化施設整備に関する官民連携事業

7月31日に実施方針にともなう現地説明会を実施し、25事業者の参加がありました。

また、8月8日には町内事業者を対象としたPFI勉強会を実施し、9事業者の方に参加していただいたところですが、さらに9月、10月にも開催することとしております。

今後は、事業者との個別対話を12月まで実施し、PFIを含め事業手法の検討を行い、方針を固めていく予定であります。

■夏のイベント

7月28日には「熊野水軍古座河内祭の夕べ」と「橋杭ビーチサマーフェスタ」が開催され、多くの家族連れで賑わいました。

8月3日の「串本まつり」串本節総踊りには13団体・305名が参加され、花火大会には1150万円のご寄付をいただき、4200発の花火が鮮やかに夏の夜空を彩りました。

翌日のビンゴゲーム大会、サマーBANDライブ、巡視船体験航海にも町内外より多くの方々に参加をいただきました。

一方で、観光のトップシーズンであったため苦渋の決断ではありましたが、南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」発表にともない、安全確保の観点から橋杭海水浴場、田原海水浴場を閉鎖いたしました。

令和6年度の串本まつりの様子

■エルトゥールル号追悼式典

6月10日に彬子女王殿下御臨席のもと、トルコ・日本外交関係樹立100年を記念した追悼式典が開催されたことから、9月は参加者を鈴木議長、樫野区長、大島区長、須江区長、大使、名古屋総領事のみとし、最小規模の式典とすることにいたしました。

なお、コルクット・ギュンゲン駐日トルコ共和国特命全権大使から、外交関係樹立100年を記念し、今年度100歳になられる町内高齢者の方々に記念品をお渡しいただけることになりました。

音楽に合わせて体操を行う敬老演芸会の皆さんとコルクット・ギュンゲン特命全権大使

健康だより

お申し込み・お問い合わせ先はマークをご確認ください。
- (保) 保健センター　６２－６２０６
- (子) 子育て世代包括支援センター　６７－７００７
- (地) 地域包括支援センター　６２－６００５

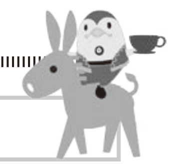
10月の行事カレンダー

◎イベントや事業の詳細は、各担当までお問い合わせください。

日	曜	内容	担当
1	火	いのちの教室（西向小学校）	子
2	水	お昼のヨガ教室③	保
3	木	３歳６か月児健診	子
4	金	未就園児親子教室「きらきらくらぶ」	子
7	月	いのちの教室（古座小学校）	子
		男性の料理教室②	保
10	木	２歳６か月児健診	子
12	土	集団健診（役場）	保
		就園児親子教室「おひさまくらぶ」	子
13	日	集団健診（串本西小学校）	保

日	曜	内容	担当
18	金	未就園児親子教室「きらきらくらぶ」	子
21	月	認知症カフェ「笑笑茶屋」	地
24	木	４か月児・１０か月児健診	子
25	金	産前産後サポート「プレママ女子会」	子
28	月	いのちの教室（串本小学校）	子
		思春期教室（潮岬中学校）	子
		有酸素運動教室	保
29	火	離乳食教室	子
31	木	食育教室（串本中学校）	保

健康ポイント付与メニュー ➡



(子) 産前産後サポート≪プレママ女子会≫

　妊婦さん同士や産後ママさんと交流の場です。助産師も入ってゆっくりお話しできます。

■日時　１０月２５日（金）１０：４５～１２：００
■場所　串本町役場　多目的ホール
■スタッフ かづこ助産師、町助産師、栄養士
■対象者 妊婦さん、産後１年未満の産婦さん
■持ち物 母子手帳
■申込期限　１０月２１日（月）

(保) 有酸素運動教室参加者募集

■日時　１０月２８日（月）１３：３０～１４：３０
■場所　串本町立体育館
■申込期限　１０月２３日（水）
■定員　３５名（先着順）
■持ち物　室内シューズ・タオル・飲み物・ヨガマット

(子) 離乳食教室

■日時　１０月２９日（火）１３：３０～１５：００
■場所　串本町文化センター　１階　調理室
■対象者　１歳までの子どもの保護者
※お子さんは隣の和室でお預かりします。
■持ち物　エプロン・ハンドタオル・母子手帳等

(地) 認知症カフェ『笑笑茶屋』

　認知症の方や、その家族、住民の方、専門職などが気軽に集える場所です。お茶だけ、おしゃべりだけでも大歓迎！ケアマネジャー、社会福祉士、生活支援コーディネーターがいるので医療や介護のこと、日々の生活の心配ごとなどを気軽に相談できます。

■日時　１０月２１日（月）１３：３０～１５：００
■会場　山田農園さま敷地内（串本２３１－１）
■内容　お茶、虫除けポット作りなど

(保) 10月1日(火)～31日(木)は、『がん検診受診率 50%達成に向けた集中キャンペーン月間』

　医療機関での個別検診、会場を設定しての集団検診実施中です！
年に一度は検診を受けましょう！

(保) 歯周病検診（無料）はお済みですか？

　令和７年１月３１日まで歯周病検診を実施中です。対象の方には４月中旬に無料受診券（オレンジ色）を送付しています。１０年に１度の検診です。貴重な機会を逃さずぜひ受診してください。

住民課からのお知らせ

＼ ぜひご参加ください♪ ／

第2回 国保運動教室の参加者を募集します！

■日時・会場・定員・申込締切日

日時		会場	定員	申込締切日
11/17（日）	10:00～11:30	田原山村交流センター	15名	11/ 8（金）
12/ 1（日）	10:00～11:30	田並公民館	15名	11/22（金）
12/ 8（日）	10:00～11:30	串本町役場　多目的ホール	20名	11/29（金）

■内容（約30分ずつ）
運動内容の説明・準備運動、ウォーキング（会場周辺）、ストレッチ
※雨天の場合、ウォーキングは会場内に変更または内容を一部変更して実施します。

■対象者
串本町国民健康保険に加入している
４０歳から７４歳までの方

《持ち物》
- □屋外用の運動シューズ　□室内用の運動シューズ
- □飲み物　□タオル
- □バスタオルかヨガマット（ストレッチの際に下に敷くもの）

■講師
健康運動指導士　ハイファイブ
杉浦（すぎうら）　資史（もとし）　先生

◇お申し込み・お問い合わせ先◇　串本町役場　住民課　℡　０７３５－６２－０５６１

10月1日は「浄化槽の日」です

■浄化槽とは
浄化槽は、トイレや台所、お風呂などの家庭から出る汚れた水を微生物の働きを利用して浄化する処理施設です。下水処理場と同程度の処理が可能で、河川の水質保全に役立っています。

■浄化槽は適正な維持管理が必要です
浄化槽は、適切な維持管理を行わないと機能が低下し、水質汚濁の原因となってしまいます。そのため浄化槽管理者には①保守点検、②清掃、③法定検査が法律で義務付けられています。

串本町では、合併処理浄化槽の設置費用等に補助金を交付します

■対象費用
①合併処理浄化槽の設置費用
②単独処理浄化槽もしくは、くみ取り便槽を撤去または単独処理浄化槽を雨水貯留槽として再利用する場合の費用
③配管設備に係る費用
※②および③の費用につきましては、単独処理浄化槽（し尿のみを処理）またはくみ取り便槽から合併処理浄化槽（し尿および生活雑排水を処理）に転換する場合に対象となります。

◇お問い合わせ先◇　串本町役場　住民課　環境グループ　℡　０７３５－６７－７２１７

健康だより

保 高齢者インフルエンザ・高齢者新型コロナウイルス感染症予防接種一部公費助成のお知らせ

１０月１日からインフルエンザおよび新型コロナ予防接種の一部公費助成が始まります。対象となる６５歳以上の方には９月末から１０月初めに個別通知を行います。よくお読みいただき、接種を希望される場合は、事前にかかりつけ医や実施医療機関へ相談し、予約をしたうえで接種してください。

※助成期間中に６５歳になられる方につきましては、６５歳の誕生日前にご案内します。

◎接種時に６０～６５歳未満で心臓や腎臓・呼吸器に重い病気のある方、免疫機能障害を有する方で、身体障害者手帳１級をお持ちの方も対象ですので、保健センターへご連絡ください。

子 子どもインフルエンザ予防接種費用の一部助成のお知らせ

子どもインフルエンザ予防接種（任意予防接種）に対して、令和６年１０月１日～令和７年１月３１日まで、生後６か月～中学３年生を対象に、接種１回につき２，０００円助成いたします。
詳細については、ＱＲコードよりご確認ください。

保 健康ウォーキング教室　第2弾

■**日時**　１１月３日（日）
【受　　付】８：３０～９：００
【教室開始】９：００～１２：００
※悪天候の場合は１１月１０日（日）に変更
■**場所**　串本町役場　多目的ホール
■**内容**
・役場～ WAY 書店串本店さま裏の漁港までの距離をウォーキング（約３．５Km）
・ウォーキング後、野菜ゴロゴロカレーをご用意！
■**対象者**　２０歳以上の町民の方で、みんなのウォーキングペースに合わせられる方
■**定員**　２０名
■**持ち物**　飲み物・タオル・帽子・レジャーシート（外でのストレッチ時必要な方）
■**講師**　ハイファイブ　杉浦　資史　先生
■**申込方法**　ＱＲコードを読み取りお申し込みください。
（申込み１０月１日～定員に達し次第申込終了）

公証人に学ぶ終活セミナー

もしもの時のために、今から備える「終活」。相続や遺言、任意後見について、公証人が分かりやすくお話をしてくれます。安心して生活していくために、知識を深めてみませんか？

■**日時**　１０月２３日（水）１３：３０～１５：００
■**場所**　串本町文化センター　２階　会議室Ａ
■**講師**　新宮公証役場 公証人　三橋 豊　氏
■**定員**　３０名

◇**お申し込み・お問い合わせ先**◇
権利擁護サポートセンター「こうけん くしもと」℡　０７３５ - ６７ - ７１８０

健康寿命と医療費の関係　～健康寿命を延ばそう～

広報くしもと８月号で、当町の死因別死亡割合を掲載し、悪性新生物（がん）が１位という結果でした。では、どの病気にかかる費用が大きいのでしょうか？

病気の種別	年間の医療費（円）
悪性新生物（がん）	265,425,910
循環器系の疾患	213,858,090
尿路性器系の疾患	175,225,250
内分泌、栄養および代謝疾患	126,515,640
筋骨格系および結合組織の疾患	125,156,020

一人あたり医療費の比較（円）		
串本町	県平均	国平均
31,263	29,473	28,443

左の表は、令和５年度の串本町国保医療費を、病気の種類ごとに分類したものと、一人あたりの医療費を比較したものです。

費用が大きい順に悪性新生物（がん）・循環器（心臓や血管）・尿路性器（慢性腎臓病）・内分泌、栄養および代謝疾患（糖尿病や脂質異常症）となっています。

１人あたり医療費も県や国平均よりもかなり大きくなっています。

病気の種別から、生活習慣病である病気が上位を占めているため、健（検）診を受診、運動習慣を身に付けるなど健康的な生活の維持、症状が軽いうちに病気を発見し、重くならないうちに治療することが健康寿命の延伸、医療費の抑制につながります。

よろこびかなしみ

（８月受付分　敬称略）

※ご本人・ご家族から希望があった方を掲載しています。掲載を希望される方・されない方は、届出の際に窓口にお申し出ください。

お誕生おめでとうございます

〈出生児氏名〉〈届出人〉〈地区〉
安原 貴祐（きすけ） 敏夫 潮岬
越道 灯李（とうり） 康介 潮岬
小嶋 なずな 貴史 潮岬

いつまでもお幸せに

（内藤 大翔 須江
中崎 琴美 高富）

ご冥福をお祈りいたします

滝本	光代	98	須江	
奥山	優子	74	サンゴ台	
田嶋	秀夫	86	串本	
矢倉	峰男	74	串本	
羽山	澄夫	93	神野川	
伊勢谷	律枝	93	大島	
井本	ツタ枝	97	佐部	
藤本	京子	94	串本	
稲生	博己	74	高富	
山本	ふさ子	95	伊串	
篠原	百代	82	串本	
知野	茂子	79	闘野川	
東	治子	86	出雲	
石川	郁子	98	和深	
平間	彌生	85	津荷	
梶原	隆彦	77	串本	
鈴木	稔子	92	潮岬	
阪上	節美	87	串本	
冨田	香壽美	92	大島	
松本	平	78	出雲	

献血にご協力ください

次の日程で献血を行います。ご協力をよろしくお願いします。

■**日時**　１０月１７日(木)
１４：００～１６：００
■**場所**　くしもと町立病院
■**主催**　串本ライオンズクラブ

◎お問い合わせは、串本町役場福祉課
（℡０７３５ - ６２ - ０５６２）まで。

お知らせ

INFORMATION

火災件数（1月からの累計）

建物	1件
林野	0件
その他	5件
合計	6件

※令和6年8月末現在

救急件数（1月からの累計）

交通	44件
急病	635件
その他	225件
合計	904件

※令和6年8月末現在

串本町の人口と世帯

令和6年8月末現在（前月比）

人口 14,003人（−38）
男性 6,641人（−11）
女性 7,362人（−27）
世帯 7,949世帯（−13）

相談

電話予約（先着9名）
TEL 0735-21-9607

移動県民相談の開催について

▼**日時**
10月16日（水）
午後1時～午後4時
（相談時間は1件につき約20分）

▼**場所**
東牟婁振興局（新宮市）

▼**内容**
土地・建物、借地・借家、相続、離婚、金銭関係、損害賠償などの法律問題（弁護士が無料で相談）および行政相談

▼**事前受付・お問い合わせ先**
10月2日（水）午前9時から
※東牟婁振興局　総務県民課へ

各種相談について

◎**人権・行政相談**

▼**日程①**
10月3日（木）
会場：串本町文化センター

▼**日程②**
10月17日（木）
会場：町民文化センター（西向）

※開催時間は、各相談とも午後1時30分～午後3時30分です。

今月の納税

▼**納期限　10月31日（木）**
・町県民税（3期）
・国民健康保険税（7期）
・介護保険料（7期）
・後期高齢者医療保険料（4期）

※納期内に納付されない場合は、地方税法に基づく延滞金が加算されます。納税はお早めに。

※お問い合わせは税務課まで。
TEL 0735-62-0586

ハロウィンジャンボ宝くじ
9月17日（火）発売!!
1枚300円
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
（公財）和歌山県市町村振興協会

【広告】町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

町民の皆さまへ

「町づくり茶話会」を通して

町長が皆さんのご希望の場所へ伺い、町づくりや地域の課題について膝を突き合わせてお話する「町づくり茶話会」がスタートして3か月が経ちました。この間、少人数のグループから20名を超える団体まで、14組の方々にお申込みいただきました。開催場所は、区民会館、個人宅、町長室、中には会費制にて居酒屋で、とそれぞれのご希望に沿ったかたちで行いました。

茶話会の進め方は、まず私から町が現在取り組んでいる施策について（健康寿命を延ばすための取り組み・防災対策・鳥獣被害の現状と対策・火葬場建設の必要性・ロケット事業を柱とした町の将来像・高速道路の進捗状況など）手短にお話させていただき、その後皆さんからご意見や地域における課題について聞かせていただくという流れで行っています。

茶話会を通じて改めて感じたことは、お住まいの地域や参加者の年齢によって行政に求める内容や課題が大きく違うということです。年齢の高いグループの皆さんは健康寿命や地域の防災について強く関心を持たれており、年齢が若くなるにつれてロケット事業による町への経済効果や高速道路の進捗状況に注目している方が多いように感じられました。そして、年齢や地域に関係なく関心が高かったのは、鳥獣害対策や新火葬場建設についてでした。

鳥獣害対策については「猟友会の皆さんのご協力をいただき、令和5年度は997頭（ニホンジカ587頭、イノシシ153頭、アナグマ99頭、ニホンザル92頭など）を駆除した」ことや「特にサルに関しては、令和5年度、県と共に1年をかけて江田～田子地区を行動域としていた群れをほぼ全頭（88頭）捕獲し、本年度もGPSによるサルの行動域調査を実施していく予定である」ことなどをお答えしました。

また、火葬場建設については「1日も早い建設が要望されている中、議会においてご承認をいただき、また関係地区・近隣居住者の方々のご了解もいただいており、現在建設に向け手続きを進めている」ことを説明させていただきました。

茶話会を通して町の取り組みを直にお話させていただき、またさまざまなご意見を頂戴できることは串本の将来の町づくりにとって非常に重要であると感じています。今後とも「町づくり茶話会」を続けてまいりますので、気軽に役場企画課へお申し込みいただけたらと思います。

串本町長　田嶋 勝正

【広告】町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

広報 くしもと
KUSHIMOTO The Public Information Magazine
No.234
令和6年10月1日発行
編集・発行／和歌山県串本町役場企画課
〒649-3592
和歌山県東牟婁郡串本町サンゴ台690番地5 TEL（0735）62-0556
ホームページ https://www.town.kushimoto.wakayama.jp/
メールアドレス kikaku@town.kushimoto.lg.jp

写真だより

缶サット体験会

８月２４日、缶サット（超小型模擬人工衛星）体験会が潮岬青少年の家で開催され、県内に住む小学５年生から中学３年生までの生徒３１人が参加しました。

本体験会は缶サットの製作体験を通して人工衛星についての理解を深め、宇宙の魅力を知ることを目的として開催されており、講師は、東京大学大学院教授の中須賀真一さんが務めました。

参加者は班ごとに分かれ、作成した缶サットで落下実験を行い改善するという作業を複数回行い、落下時間や、着地時の自立、放出物の飛距離などの設定された目標を達成するため奮闘しました。

缶サット甲子園

９月７日から８日にかけて、町内で「缶サット甲子園２０２４」の和歌山地方大会が開催されました。

缶サット甲子園とは、高校生が自作したモデルロケットで、缶サットを打ち上げることで技術力・想像力を競う大会で、今回は県内外から１１校が参加しました。

７日は潮岬望楼の芝で缶サットを打ち上げ、８日は旧古座分庁舎（Sora-Miru）のスペースシアターで事後プレゼン審査を実施。参加した生徒は、「缶サットがきれいに打ち上がって、無事ミッションを達成することができた」と成功をよろこびました。

スペースポート紀伊周辺地域協議会

９月１２日、串本町役場でスペースポート紀伊周辺地域協議会の臨時総会が開かれ、会員に向け、カイロスロケット初号機の打ち上げ結果と、２号機に関する説明が行われました。

スペースワン（株）の阿部耕三執行役員は「初号機の打ち上げでは、打ち上げ前の予測よりも推力が低く、速度が不足していた為に自律飛行安全システムが稼働した。２号機に関しては、安全を確保しつつ、自律飛行安全システムの飛行正常範囲の設定を見直す」と説明しました。

２号機の打ち上げ日は、打ち上げの２か月前に発表されます。

打ち上げイベント等の詳細については、「カイロスロケット２号機打上げ応援サイト」より随時案内予定ですので、事前登録をお願いいたします。

【広告】町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。